

○総合型地域スポーツクラブ設立までの流れ

ステップ1: 地域の実態把握と課題の洗い出し

- ★ 設立検討委員会の開催
 - ★ 情報収集
 - ★ 設立趣意書の作成
- ・スポーツ団体、地域住民、学校、行政など多く関係者の参集を得て実施する。
 - ・地域の課題、スポーツの実施状況、施設の利用状況などを洗い出す。
 - ・地域の課題解決に向けたクラブ設立を目指す旨の趣意書を作成し、目標を明確にする。

ステップ2: クラブ理念の確立

- ★ 協力の呼びかけ
 - ★ 設立準備委員会の結成
 - ★ クラブ理念の話し合い
- ・地域の様々な組織や住民にクラブ設立の趣旨を説明し、理解と協力を得る。
 - ・協力者や関係組織からなる設立準備委員会を結成する。
 - ・何を行うクラブを設立させるのかの検討を十分に行い、共通認識を図る。

ステップ3: クラブ設立に向けたビジョンの確立

- ★ 設立に向けた計画づくり
 - ★ 設立に向けた運営体制づくり
- ・理念に基づいたクラブ設立のため、目指すクラブのフレーム(クラブ像)を作成する。
 - ・クラブ像に則ったクラブを創設するために必要な運営組織と人選を行い、役割を分担する。

ステップ4: プレ事業の実施

- ★ プレ事業の企画
 - ★ プレ事業の運営体制づくり
 - ★ プレ事業の実施
- ・目指すクラブ像を鑑みながら、目的と対象を明確にしてプレ事業を企画する。
 - ・プレ事業を実施するためのスタッフや指導者の配置など、運営体制をつくる。
 - ・事業のPRをし、参加を募り実施し、実施後に事業内容の見直しや修正を図る。

ステップ5: クラブの運営体制の確立

- ★ 自立に向けた運営体制づくり
 - ★ 設立総会
 - ★ 会員募集
- ・運営組織、専門部会、役員、スタッフ、クラブハウス、事務局、規約、会費等の設定
 - ・設立総会の開催準備、開催 **☆中・長期計画の検討**
 - ・会員獲得のための活動計画、勧誘、登録手続き等の作業開始。

ステップ6: クラブの設立と運営

- ★ 運営体制の整備・充実
 - ★ 安定したクラブ運営に向けた検討
- ・定期的な運営委員会の開催によりプログラムの充実を図る。スタッフ・指導者の養成。
 - ・広報活動、財源の確保、事業の見直し、法人格取得、事業の受託等

研修内容

1年目第1回テーマ
「クラブ理念の確立」「クラブ設立に向けたビジョンの確立」
地域の実情と課題をふまえたクラブ理念の確立と、理念に則った活動を展開するクラブを設立するためのビジョンの確立を目指す。

1年目第2回テーマ
「会費設定ワークショップ」
自主運営のために必要な事業展開を行うことができるクラブを目指し、金額設定の研修を行う。

2年目第1回テーマ
「実施事業の振り返りと改善」
これまで実際に行った事業を客観的視点から検証し、より良い事業を実施するために改善を図るための研修を行う。

2年目第2回テーマ
「マスタープランづくり」
クラブ設立がゴールとならないよう、中・長期的な目標を設定するための研修を行う。